

事業所名	こども発達サポートボレボレ 放課後等デイサービス	支援プログラム（参考様式）	作成日	年	月	日		
法人（事業所）理念	<p>「ボレボレ」とはスワヒリ語で「ゆっくり」「のんびり」といった意味があります。 私たちはご家族のそばにそっと寄り添い、心が軽くなるような存在であります。 まるで綿毛のような優しさで、ご家族とともに、ゆっくり・のんびりとお子さんの成長を見守っていきたいと願っています。 誰もが社会の中で取り残されることがないように、私たちはその歩みを支え続けています。</p>							
支援方針	<p>私たちの願いは、子供たちが遊びや学び、そして周囲との関わりを通して成長する姿を支えることです。 そして子育てや保育の理念を基盤に、各職種の専門性を活かしながら、子供たちとともに成長していきたいと願っています</p>							
営業時間	時	分から	時	分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし (ただし、相談の上)		
支援内容								
本人支援	支援目標				プログラム例			
	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 個々に応じて、将来の社会生活や就労を見据えた、基本的、応用的な生活能力の工場を目指します。 ・体調の自己管理とセルフケア、健康的な生活習慣の習得を目指し支援いたします。 				<ul style="list-style-type: none"> 身辺自立の支援（更衣、整容、PTが効率的な動作を指導）。 ・公共交通機関や階段の利用、荷物の持ち運びなど、地域生活に必要な移動・運搬能力の指導。 ・電話応対や接客など、場面に応じた適切な言葉使いの練習。 ・登所・降車時の体調確認に、集合活動中の体調変化の監視と緊急時の初期対応。必要に応じて医療的ケアの実施。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・学習姿勢や体幹の安定、運動能力の向上。集団活動への参加を促すための身体機能の調整に向けて支援いたします。 ・適切な活動を通して、集中力を高め、ストレスを自己調整できるように支援いたします。 				<ul style="list-style-type: none"> ・散歩・運動遊び：PTが動作分析に基づき、必要な動作や姿勢を指導。 ・机上課題に取り組める姿勢コントロール訓練。体幹・バランス運動（平均台、大縄跳びなど、運動機能向上に向けた個別指導）。 ・運動プログラムにおけるケガの予防と補助具の活用指導。 ・感覚統合遊具やリラックスできる空間の活用 ・摂食嚥下機能へのアプローチ。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な学習に繋がる概念の形成に向けて支援をいたします。 ・セルフマネジメント、衝動性のコントロール、社会のルールの理解に向けて支援いたします。 				<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動（手順の理解）、クッキング（時間の概念、計画性）。 ・言語的指導と視覚的支援を組み合わせた行動調整（例：「今やること」を言語化し、視覚的に提示）。時間や空間の概念形成。 ・食の拘りへの対応。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑な会話、社会ルールに基づいた対人コミュニケーション能力の向上と、学習面での支援を行います。 				<ul style="list-style-type: none"> ・場面に応じた適切な言葉遣い、話の聞き方、相手の意図の理解など、高次な社会性・語用論的コミュニケーションスキルの練習(SST)。 ・グループワークや発表時の、推論、記憶、思考といった力を活用した論理的な伝達や発音の指導。 ・言語的理窟を促す認知課題（文章理解、指示の順序立て）。 ・音読や文章作成など学習面での言語サポート。 ・お集まりでの意見交換、絵本を使った語彙や文法の理解の支援。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団でのルール習得、他者との協調性、問題解決や役割遂行の力を育めるよう支援いたします。 ・進路に向けた社会経験が出来るように支援いたします。 				<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動中に身体的な不器用さやコミュニケーションの難しさが原因でトラブルが生じた際、専門的な視点から解決策を助言し、代替行動を指導。 ・ルールのある遊び、調理活動、季節の制作（協同作業）。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に親子での療育参加としています。療育の時間を通してご本人との関わり方を感じていただく場に努めています。 ・また、発達を促すため親子分離の時間も設けています。その時間はご家族の休息の時間としてでもあります。 ・子育ての支援となるように、困り感をお伺いしながら、ご本人の強み、感覚や認知の特性などをお伝えし、必要に応じて個別や集団での面談（事業所内、ご家庭の訪問にて）の機会を設けます。また、同様に、こきょうだいがともに育ちゆかるように、こきょうだいへの相談援助等のために必要に応じて面談の機会を設けます。 ・思春期・青春期における困り感をお伺いし、専門的視点から関わり方をお伝えします。 ・将来の選択肢に関する情報提供と相談を行います。 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・成長の段階に合わせて過ごされる環境（地域、放課後等デイサービス、小学校、中学校、高校、就労支援機関）にて、ご本人や移行先がともに安心して過ごせるように、また、移行先での支援がスムーズに行われるよう、ご本人の強み、感覚や認知の特性を移行先と情報共有し、協働して支援します。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、ご本人が安心して、地域で日常生活を営み、育ちゆかるように、支援します。利用される施設、事業所等と情報共有し、協働して支援します。 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所内研修：・ハラスマント研修・虐待防止・身体拘束等適正化研修・権利擁護研修・消防訓練（防災訓練）・感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修・救急法（AEDを使用した心肺蘇生法）・感染症事業継続計画（感染症BCP）・自然災害事業継続計画（自然災害BCP）・安全計画に関する研修・訓練 ○事業外研修：・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修）・県立聾学校聴覚障害教育研修・ABAセラピー研修・RIFCR研修・感覚統合・偏食少食対応 等 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩（公園、マリンポート、慈眼寺公園、図書館、スーパーなど）・夏の水遊び・誕生日会・ハロウィン・クリスマス 							